



# 日耳鼻医会

## FAXニュース

平成26年7月4日発行 第215号

### ◇平成26年度総会開催される

顧問に横倉日本医師会会長、武見参議院議員  
理事長・副理事長は再任

6月29日(日)午後1時から東京駅近くのベルサール八重洲に於いて平成26年度定時都道府県代議員会・総会が開催された。

はじめに「今どきの患者トラブルの特徴と対処法」と題して大阪府保険医協会事務局次長尾内康彦氏の講演があり、物故会員への黙祷、理事長挨拶の後、平成26・27年度の代議員会議長に東京の笠井代議員、副議長に愛媛の岡本代議員、熊本の永田代議員を選出し、議事に入った。平成25年度の庶務報告事業報告の後、議案が審議され、上程された議案は全て承認可決された。

総会の後、第39回臨床家フォーラム「中四国フォーラムin倉敷」と第40回フォーラム「かごしまフォーラム2015」の案内を行い、多数の参加を呼びかけた。

承認された平成26・27年度の役員は以下の通り。

~~~~~  
理事長:伊東祐久(鹿児島)  
副理事長:鈴木 徹(愛媛)、阿部博章(鳥取)、中澤 宏(東京)  
理事:盛 庸(青森)、金子 裕(群馬)、桧垣清高(山梨)、  
木村 仁、坂口文雄、大津有二郎、三谷幸恵、目澤朗恵  
井藤博之(以上東京)、松原茂規(岐阜)、進 保政(大分)  
源河朝博(沖縄)  
監 事:笠原行善(東京)、松浦健次郎(徳島)  
顧 問:横倉義武(日本医師会会長)、武見敬三(参議院議員)、  
関根惟和(徳島)、本城好春(佐賀)、清水淑郎、藤谷昭平、  
兼子順男(以上東京)  
~~~~~

### ※患者トラブル対応の基本とは

講演「今どきの患者トラブルの特徴と対処法」より

- 1)患者・家族の気持ちを思いやるーただし必要以上の博愛主義は不要
- 2)クレーム・苦情を見分ける
- 3)詳細な記録をとる
- 4)責任転嫁をしない
- 5)録音の準備
- 6)対応場所を選ぶ
- 7)対話法の取得
- 8)自分自身・職員の身を守る など

(尾内氏の講演スライドの一部を簡略して転載)

講演の詳細は会誌「かがみ」掲載予定

=就任のご挨拶= 理事長 伊東祐久

6月29日開催の総会で平成26・27年度の理事が承認され、引き続き理事長の職をさせて頂くことになりました。

前期は喫緊の課題の組織強化と日本耳鼻咽喉科学会との関係修復は残念ながら見るべき成果を上げられず申し訳なく思っております。しかしながら学会だけでなく医会も必要という考えは広がりつつあるようで、一歩ずつでも前進するよう努力して参ります。

臨床家フォーラムも今年は第39回、来年は40回となり、準備が着々と進んでおります。先達が築いたこのフォーラムの灯が消えることがないよう、皆様のご参加とご協力を宜しくお願い致します。

消費税が来年度10%に引き上げられる可能性もあり、それが耳鼻咽喉科診療所の経営にどのような影響を及ぼすのか検証致します。アンケートの実施を検討していますのでご協力を宜しくお願い致します。

6月24日に安倍政権の成長戦略・骨太方針・規制改革実施計画が発表され「岩盤のように固い規制や制度に果敢にチャレンジした」と記者会見で述べていましたが、これにより医療弱者が生まれ、医療格差が広がるのではないかと危惧しております。日本医師会と協力して国民皆保険制度の堅持と安心安全な医療の確保、また耳鼻咽喉科医療の発展のために努力して行きたいと思っております。

これからの2年間、役員一同一致協力して会の発展のため、努力して参りますので宜しくご支援ご協力のほどお願い申し上げます。

### ※第39回臨床家フォーラム案内※

#### 「中四国フォーラムin倉敷」ー明日に架ける橋ー

日時:平成26年9月14日(日)~15日(月)

会場:倉敷芸文館(講演会)倉敷アイビースクエア(懇親会)

一日目

※「小児急性中耳炎の診断・治療 up- to-date」

宇野芳史先生(宇野耳鼻咽喉科クリニック)

※「耳鼻咽喉科における漢方治療」

下手公一先生(斐川中央クリニック院長)

※「嚥下内視鏡検査の実際」

佐藤慎太郎先生(佐賀医科大学 耳鼻咽喉科)

森本邦子先生(同上 言語聴覚士)

※「CPAP使用中の患者のチェックポイント」

千葉伸太郎先生(太田総合病院太田睡眠科学センター)

※職員対象「聴力検査講習会」

二日目

※「急性感音難聴-聴力予後の現況と画像診断の展望

福島久毅先生(川崎医大耳鼻咽喉科)

※「近年の小児難聴における進歩」

福島邦博先生(元岡山大学耳鼻咽喉科 講師)

※「黄砂・PM2.5の健康影響」金谷久美子先生(京都大学)

### ■日医会長に横倉氏無投票で再選

日本医師会は28日の定例代議員会で役員を選任・選定を行い、会長は現職の横倉義武氏が無投票で再任された。無投票は14年ぶり。副会長も現職3人が再任。

### ■ボタン電池の誤飲注意

おもちゃ電子機器に使われるボタン電池を子供が誤って飲み込み、医療機関で受診した事故情報が 2010年12月から2014年3月までに全国で93件報告され、入院が必要な例が10件あったとして、消費者庁は6月18日注意を呼びかけた。年齢別では自力で動き始める1歳児が最多だった。ボタン電池を誤飲すると、1時間ほどの短時間でも食道や胃に穴が開く恐れがあるが、知らない親も多い。同庁は「すぐに病院を受診させて」としている。

### ◆訃報

前理事長石山英一先生が6月5日なくなられました。享年84歳。東京都文京区にある護国寺桂昌殿で6月8日通夜、9日告別式が執り行われ、当会より理事長・副理事長・顧問他多数会員が参列、また甲花香典を差し上げました。謹んでご冥福をお祈り致します。

### ◆耳鼻科点数早見表および点数一覧表訂正のお願い

点数早見表-表 細菌顕微鏡検査3その他 50→61  
点数一覧表 30頁 アデノウイルス抗原定性210→204

明日をもっとすこやかに  
**meiji**

経口用カルバペネム系抗生物質製剤 (薬価標準収載)  
処方せん医薬品  
デビペネム ピボキシル細粒

**オラペネム®小児用細粒10%**  
ORAPENEM® FINE GRANULES 10% FOR PEDIATRIC  
注)注意— 医師等の処方せんにより使用すること 略号 TBPM-PI

※「効能・効果」、「用法・用量」、「効能・効果に関連する使用上の注意」、「用法・用量に関連する使用上の注意」、「禁忌・原則禁忌を含む使用上の注意」等、詳細は製品添付文書をご参照ください。

製造販売元  
Meiji Seika ファルマ株式会社  
東京都中央区京橋 2-4-16  
http://www.meiji-seika-pharma.co.jp/

〈製剤開発先〉  
Meiji Seika ファルマ株式会社 くすび組薬課  
〒104-8002 東京都中央区京橋 2-4-16  
電話(0120)093-396、(03)3273-9539  
作成:2013.5

発行 (特)日本耳鼻咽喉科医会  
〒104-0031東京都中央区京橋2-11-8全医協連会館5F  
TEL(03)5524-5230 FAX(03)5524-5228  
HP: http://www.jenti.or.jp E-mail jimu@jenti.or.jp  
当会への要望・意見・相談をお寄せ下さい